



令和4年度第2回神奈川県保健医療計画推進会議 資料8

第8次保健医療計画策定に向けた 令和4年度の取組みについて

目次

本資料では、前回会議で説明した第8次保健医療計画策定に向けた今年度の取組みについて説明します。

1. 令和4年度の作業について
2. 今後のスケジュール

策定に当たっての基本的な考え方（案）

➤ 5疾病・6事業・在宅医療を、PDCAの観点から推進する。

課題／取り組むべき施策／アウトプット／アウトカムの関係性の明確化

今後、2年間でおおむね次のような取組みを行う。

<令和4年度>

これまでの計画期間の振り返り（進捗評価）を行い、次期計画に向けた課題等を抽出
データ等の分析、ロジックモデルを参考にしたアウトプット・アウトカム等の整理を行う。
⇒年度末までに骨子の仮組みができることを目標

<令和5年度>

各会議体での意見等を踏まえつつ、骨子、素案、計画（案）を策定

- ・ 保健医療計画推進会議を議論の中心とし、各会議体と的確に連携
- ・ 関連計画（高齢者福祉計画、障がい福祉計画）等の改定動向に留意

1. 令和4年度の取組みについて

第7次保健医療計画の進捗評価

- 各項目において、策定時から現時点までの振り返り作業を実施する。
- 目標値を設定している5疾病・5事業、在宅医療について実績値の推移、達成状況の評価及び要因分析、課題等を明らかにする。
- 目標値を設定していない項目についてこれまでの取組みを定性的に総括し、課題等を明らかにする。

骨子案の検討

- 第8次医療計画策定の拠りどころとなる「医療計画作成指針」等については、国において現在検討が進められており、令和4年度末頃に示される予定
- そこで、現在の指針等を参考に、国の検討状況等も注視しながら、計画の進捗評価の作業と並行して計画の骨子案の検討を開始する。
- 検討に当たっては、一部の府県で採用しているロジックモデル（ある施策がその目的を達成するために至るまでの論理関係を明示した図など）の取組みも参考にする。

【参考】進捗評価の取りまとめイメージ

目標値の状況

※記載内容はあくまでイメージ

| 項目 | 策定時 | H30 | R01 | R02 | R03 | 目標値 (R05) | 達成状況に 向けた評価 |
|---------------------|------------------|------------------|-----|------------------|-----|--------------|----------------------|
| 訪問診療を受けた患者数（レセプト件数） | 662,821 (H27) | 749,972 (H28) | | 860,819 (R01) | | 967,719件 | 現時点目標値に達していないが、実績は増加 |
| 往診を実施している診療所・病院数 | 2,059 (H27) | 1,968以上 (H29) | | 1,884以上 (R01) | | 3,006施設 | 目標達成が困難な見通し |
| 在宅療養支援診療所・病院数 | 930 | 903 | 942 | | | 1,293施設 | 横ばい |
| 在宅療養後方支援病院数 | 21 | | | 22 (R01) | | 29施設 | 横ばい |
| 在宅看取りを実施している診療所・病院数 | 694 (H27) | 683以上 (H29) | | 752以上 (R01) | | 1,013機関 | 目標達成が困難な見通し |

【参考】進捗評価の取りまとめイメージ

目標値の状況についての要因分析

- ...
- ...

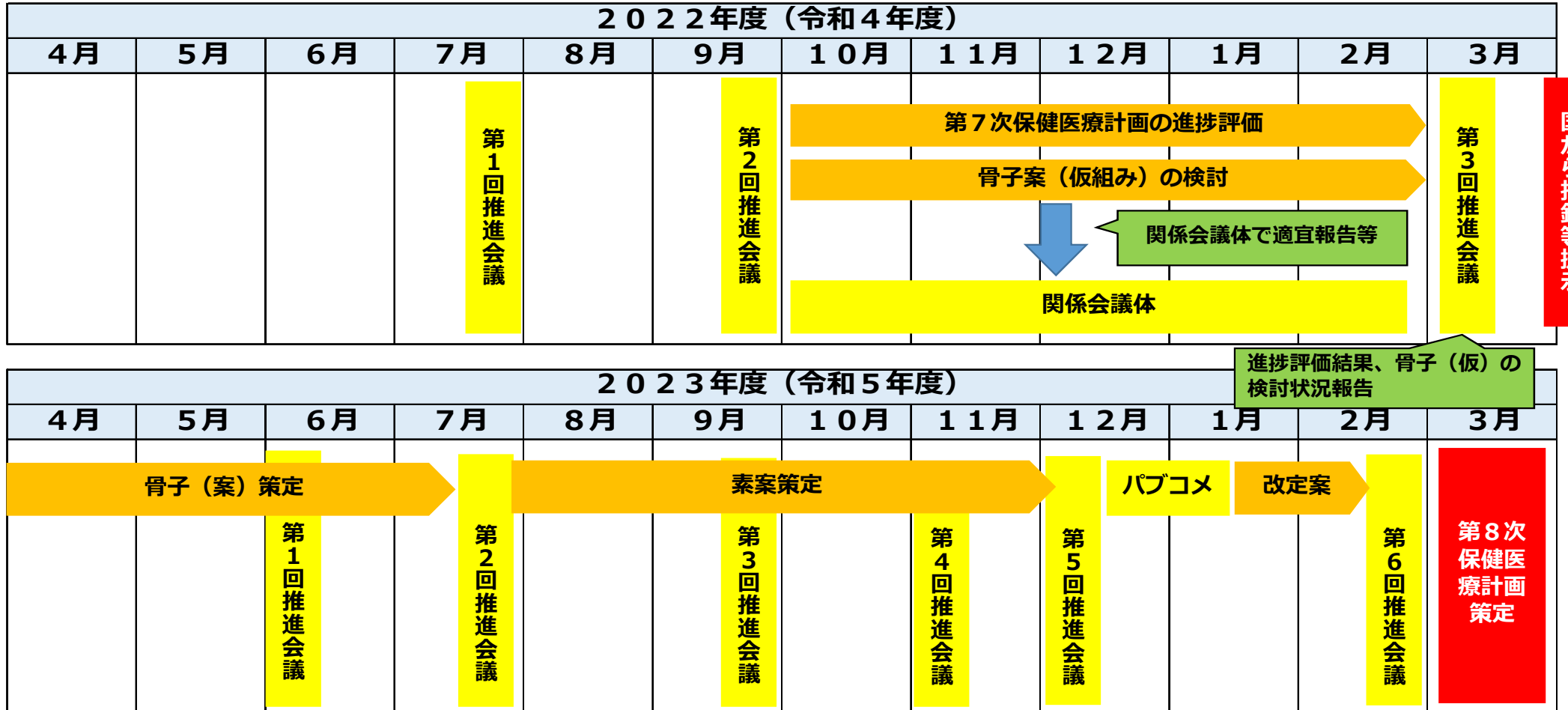
新型コロナウイルス感染症の影響

- | | |
|----|-------|
| あり | ○ ... |
| なし | ○ ... |

今後の課題（次期計画に向けた課題等）

- ...
- ...

2. 今後のスケジュール



説明は以上です。